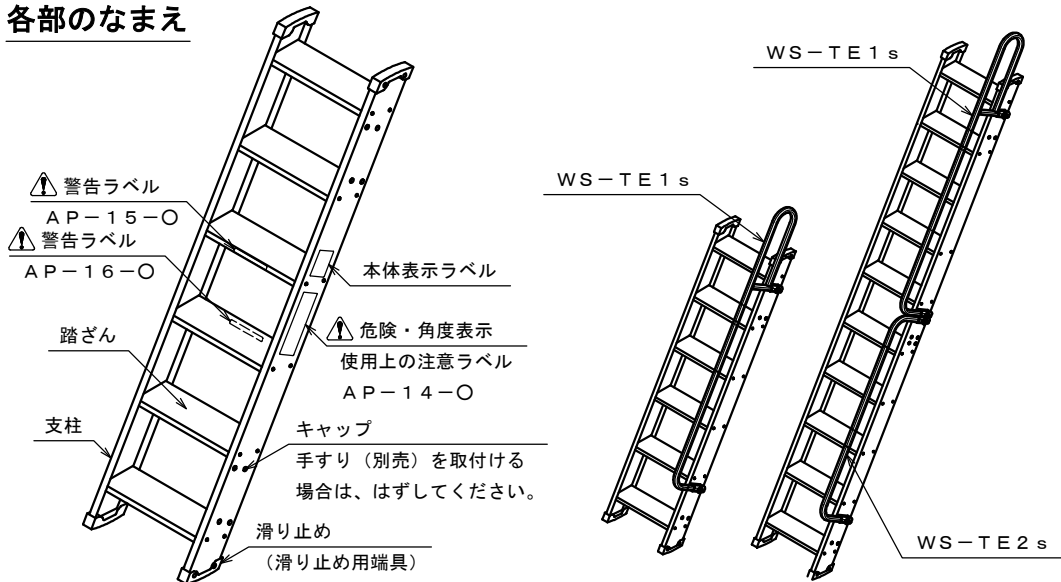
ALINCO アルミニウム合金製 階段はしご WS型 取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

- ●はしごは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、はしごの安定した状態を確認してください。
- ●はしごは、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してお使いください。
- ●はしごを使うときは、大人の補助者がはしごをしっかり支えて、転倒や転落しないように、十分注意してお使いください。
- ●この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

各部のなまえ

オプション
手すり（ＷＳ－ＴＥ型）

手すりを取付けることで、昇降がしやすくなります。
安定した昇降を確保するため手すりを取付けることをおすすめします。

※手すりは、はしごの昇降面の左右どちらにも取付けることができます。

※図はオプション手すりをはしごの片側に取付けた状態。

※ＷＳ－３３Ａ・３６Ａ・３９Ａは、ＷＳ－ＴＥ１ｓとＷＳ－ＴＥ２ｓを図のように組合せることができます。

表示マークについて

取扱説明書や製品ラベルに記載されている ⚠ マーク付の説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

⚠ 危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

⚠ 警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。
※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

禁止 このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。

強制 このマークは、強制（必ずすること）を示します。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。

左右方向転倒に注意

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあることを示します。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

⚠警告 禁止 はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。
この製品は、建物などに立て掛けて、高い所に昇り降りする用途に作られた「はしご」です。使い方を誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

⚠警告 強制 はしごを使うときは、必ず大人の補助者がはしごを支えてください。
補助者がはしごを支えないと、はしごが動きます。そのときバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。また使用中は、はしごを支える補助者以外の人は近づけないでください。

⚠警告 強制 常設する場合は、必ずはしごを固定してください。
固定しないとはしごが動いて転倒や転落など重大な事故の恐れがあります。
※固定方法は、「はしごの固定」を参照してください。

⚠警告 強制 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。
体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

⚠警告 禁止 はしごを加工や改造しないでください。
重大な事故を起こす可能性があります。

⚠警告 禁止 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。
この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと、重大な事故につながる恐れがあります。

2. ご使用になる前に

⚠警告 強制 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。
異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 禁止 変形したはしごを、使わないでください。
この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

⚠注意 強制 持ち運びは、はしごの両端を2人で持ち、ゆっくり慎重に行ってください。
１人で行うと、人や建物に当てて、事故を起こす恐れがあります。

⚠注意 禁止 トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。
製品が変形したり、亀裂が入り、使用中に折れる恐れがあります。

⚠注意 禁止 はしごを持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

4. 設置する場所について

⚠危険 強制 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。
この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

⚠警告 禁止 はしごが安定しない場所には、設置しないでください。
設置場所が下記の状態では、はしごが傾いて転倒や転落の恐れがあります。
- ●やわらかい地面や壁で、はしごが安定しない場所。
- ●段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
- ●支柱の片側がジャリ、もう一方がコンクリートなど、左右の硬さが違う場所。
- ●傾斜している地面や床、屋根の上。
- ●積雪している場所。
- ●その他、安定しない場所。

⚠警告 禁止 はしごが滑りやすい場所には、設置しないでください。
設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。
- ●滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- ●濡れている場所。
- ●滑りやすいタイル・ガラスなどの壁。
- ●積雪や凍結している場所。
- ●砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場所。
- ●その他、滑りやすい場所。

⚠警告 禁止 人の出入り口やドアの前には、設置しないでください。
出入りする人や開けたドアで、はしごが倒されて転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。
濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けてバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。
足を踏み外したり、周囲の危険な物に気づかないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

5. はしごを立て掛けるとき

⚠危険 強制 指定された立て掛け角度（60度・70度）以外の使いかたは、しないでください。
指定された立て掛け角度（６０度・７０度）以外の使いかたをした場合、転倒や転落など重大な事故の恐れがあります。

⚠警告 強制 建物の屋根に立て掛ける場合は、はしごと建物の接点が、上から2段目と3段目の踏ざんの間が理想的です。
はしごを建物の接点から長く突き出しすぎると、はしごから屋根に乗り移る場合、はしごが動きます。そのときバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。建物の高さに合ったはしごをお使いください。やむをえず、長く突き出るときは、補助者が特に注意してはしごを押さえ、はしご上の使用者は接点より上の踏ざんや支柱に体重をかけないでください。

⚠警告 禁止 建物の壁に立て掛けた場合は、はしごの上から3段目以上の踏ざんには乗らないでください。
身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 はしごを水平にして使わないでください。
はしごが破損して、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、台や箱の上乗せたりしないでください。
つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 建物のはりや突き出た壁に、はしごの先端を立て掛けて使わないでください。
はしごのしなりや滑りによって、はしごの先端が外れ、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 電柱や木など丸いものには立て掛けないでください。
踏ざんが直接あたると、はしごが不安定になり、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

6. はしごを昇り降りするときは

⚠警告 強制 はしごと屋根の間を乗り移るときは、はしごがずれないように注意してください。
はしごがずれて不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 はしごと建物の接点より上の踏ざんや支柱に、体重をかけないでください。
はしごの接地側が持ち上がって不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 屋根の上からはしごを移動しないでください。
身体のバランスをくずしたり、接地面が不安定になって、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 同時に2人以上乗らないでください。
はしごが不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 はしごを背にしたり、手放しで昇り降りしないでください。
身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 はしごの支柱から身体を乗り出さないでください。
身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止 身体の安定が得られないような荷物を持って、はしごを昇り降りしないでください。
バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

⚠警告 禁止 はしごの上で壁や者を無理に押したり、引いたりしないでください。
壁など無理に押したりすると、その反動ではしごが立ち上がったり、ずれたりして、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

階段はしごの本体及び設置寸法

本体寸法

型式	全長（m）	正面有効幅内寸（mm）	踏ざん間隔（mm）	踏み面幅（mm）	保管収納寸法			最大使用質量（kg）	質量（kg）
					長さ（m）	幅（mm）	奥行（mm）		
WS－20A	2．01	440	330	60度：151 70度：140	2．01	525	141	150	9．4
WS－23A	2．34				2．34				10．8
WS－26A	2．67				2．67				12．3
WS－30A	3．00				3．00				13．8
WS－33A	3．33				3．33				15．3
WS－36A	3．66				3．66				16．8
WS－39A	3．99				3．99				18．2

設置寸法

型式	段数	60度設置寸法（mm）			70度設置寸法（mm）		
		D1	H1	H2	D2	H3	H4
WS－20A	5	1133	1701	1584	826	1843	1709
WS－23A	6	1298	1987	1870	939	2154	2020
WS－26A	7	1463	2273	2156	1052	2464	2330
WS－30A	8	1628	2558	2441	1165	2774	2640
WS－33A	9	1793	2844	2727	1277	3083	2949
WS－36A	10	1958	3130	3013	1390	3393	3259
WS－39A	11	2123	3416	3299	1503	3704	3570

※設置寸法のH2／H4は、立て掛け時の最上段踏ざんの上面までの高さを示します。

ご使用前の点検

はしごをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。
また、異常に対して処置できるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1．目で見て、下記の点検をしてください。

① 踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
② 支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
③ 踏ざんに曲がり・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
④ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
⑤ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
⑥ 滑り止めが外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。
必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止め（滑り止め用端具）と交換してください。

2．下記の箇所を触って点検をしてください。

① 各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、絶対に使わないでください。

はしごの固定

常設する場合は、はしごが動くことを防ぐために必ず固定してください。

- ●滑り止め（滑り止め用端具）の穴にアンカーを打って固定する。
- ●当て木を設置面に取付けて「はしご」が動かないように固定する。
- ●「はしご」の上部をロープ等で縛り固定する。

※はしごを常設するために固定した場合、必ず定期的に固定箇所にゆるみや外れがないか確認してください。

はしごの使いかた

1．設置場所について

- ● ガタツキがない安定した場所、滑りにくい場所、またはしごが埋もれない場所を選んで設置してください。
- ● 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- ● はしごの周囲に危険なものがなく、バランスの良い姿勢で使える位置に設置してください。
- ● はしごと接点が使用質量に十分耐えられ、横すべりやガタツキがないことを確認して、ある場合は、はしごの位置を移動してガタツキを取り除いてください。

2．立て掛けかた

はしごの立て掛けは、2人で行ってください。
① 昇降面に使用角度を示す角度表示ラベルが貼られています。使用する角度の面が表になるように立て掛けてください。
② はしごの立て掛け角度を「使用上の注意ラベル」の角度表示の角度に調整します。
※角度の目安は、支柱に貼ってある「角度指示ライン」を、水平な地面（床）・垂直な建物と平行になるようにしてください。
③ はしごを正面から見て、まっすぐ（水平な地面に90度）に立て掛けてください。
④ 屋根などに立て掛ける場合は、はしごと建物との接点が、上から2段目と3段目の踏ざんの間が理想的です。
※上記以上にはしごが接点から突き出てしまうときは、補助者が特に注意してはしごを押さえてください。また、はしご上の使用者は、接点より上の踏ざんや支柱に体重をかけないでください。
⑤ 常設する場合は、必ずはしごを固定してください。
※固定方法は、「はしごの固定」を参照してください。

3．昇りかた・降りかた

- ● 運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- ● 身体の前面をはしごに向け、両手・両足を使って、伸張に昇り降りしてください。
- ● 昇り降りに支障をきたすような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにし、身体のバランスに注意しながら昇り降りしてください。
- ● **はしごから屋根、屋根からはしごに乗り移るときは、はしごが不安定になります。補助者がはしごをしっかり支えて、安定させてください。**
- ● はしごを使って降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。
- ● 昇り降りするときは、補助者が滑り止め（滑り止め用端具）部分を片足で押さえて、両手でしっかり支えてください。

使用後のお手入れと保管のしかた

1．お手入れのしかた

はしごにとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。
いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
③ 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠注 意

- ● **クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。**

2．保管のしかた

① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。
② 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠注 意

- ● **保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。**
- ● **農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。**

「故障かな？」と思ったら（不調診断）

<現象>　●持ち運びや使用中に、はしごがギシギシ鳴る。　●使ったときに、はしごが左右にグラグラする。
●ねじれかたが、以前より大きい。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

<現象>　●設置面が水平であるのに、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
はしごの支柱が曲がっていませんか。特に、上部や下部に曲がりやねじれがありませんか。	曲がっている場合は、使わないで廃棄してください。
滑り止め（滑り止め用端具）が外れり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）

⚠警 告　**🚫禁止**
製品に異常があった場合は、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。
一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

アルインコ株式会社
〒569－8510　大阪府高槻市三島江1－1－1
お客様相談室　0120－302－669
10：00～16：00　ただし12：00～13：00及び　土・日・祝を除く

733250201973　P12．10